油圧式N型アイアンクロー

IRON CLAW HS-N tilt

チルト式解体用掴み機（強化型）

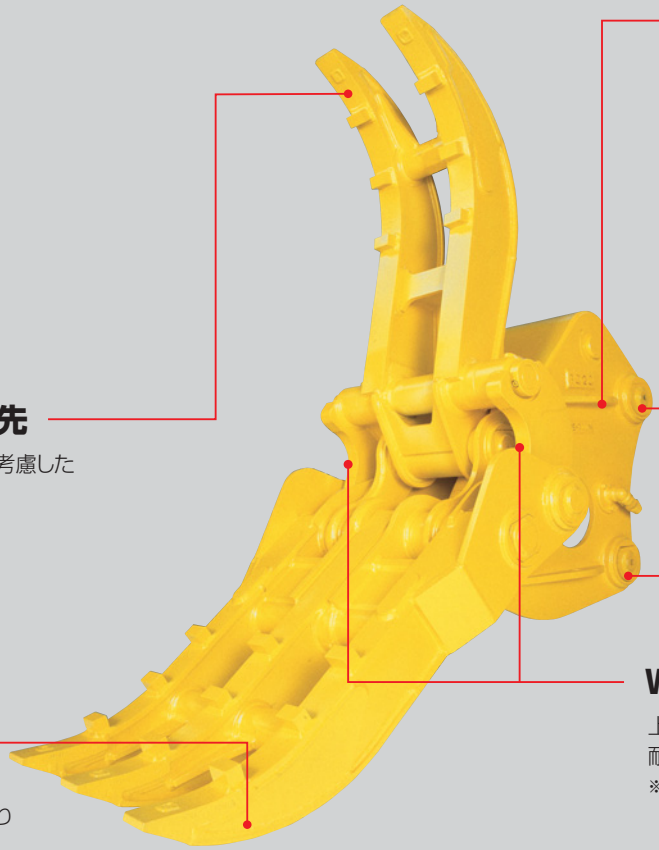
IIDA

力強くて繊細、
「ベスト・クロー」の呼び声も。

鍛えられた筋力と繊細な動きが備わってこそ、掴むという"動作"が優れた"機能"としてその真価を発揮します。
建設用のアタッチメントにも、この考え方は当てはまります。
飯田鉄工の油圧N型アイアンクローは、Wリンク機構を搭載。(※)物を均一の力で掴む技術により、高い安全性と能率を確立しました。着脱も専用ピン2本でスムーズに行えます。
持ち前の耐久力に互換性をプラスし、「ベスト·クロー」の呼び声にふさわしい機能と効率を、あらゆる現場で発揮します。
飯田鉄工の掴む製品には、L型とN型があります。L型はムクフレーム&シングルリンク、N型はBOXフレーム&ダブルリンクとなっていて、他のメーカーでは珍しいようです。
製造の面から考えると、1種類の方が効率的ですが、お客様にとってベストな形状はそれぞれ違うため、あえて2機種の油圧式(機械式も)アイアンクローを製造しています。

現場作業中のHS-N

POINT



シリアル・ナンバーによる安心のアフターフォロー

シリアルナンバーをホルダーに溶接。ハードな作業でも外れません。修理や改造の履歴もシリアルナンバーで記録を残し管理しています。

着脱は専用ピン2本でOK

ショベル本体への着脱は、専用ピンとプッシュで簡単に交換作業が行えます。

首振り(チルト)角度 約150°

パケットシリンダーによる首振りが可能です。首振り角度は約150度で、あらゆる作業に威力を発揮します。

摩耗を考慮した爪先

より長く使えるよう、摩耗を考慮した形状になっております。

Wリンク機構による高い剛性

上下の爪を外側から2つのリングで押さえるので耐久性が高く、また掴んだ時の偏荷重にも強い構造です。
※HS-250N はダブルリンクではなくシングルリンクとなります。

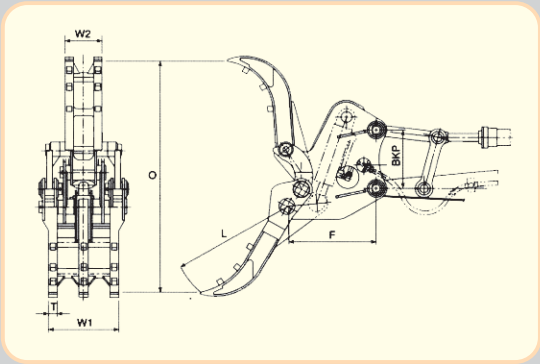
強靭な爪

N型の爪はBOX構造で、各所に特殊鋼を使用しており耐久性は抜群です。

SPEC

型式		HS-250N	HS-500N	HS-700N	HS-1000N	HS-1200N
台車重量	ton	6~8	10~18	15~21	22~25	30~35
質量	kg	365	920	1,380	1,600	2,000
油圧	MPa	~24.5	~27.4	~27.4	~27.4	~27.4
油量	ℓ/min	27~41	62~92	86~129	90~135	110~163
W1 掴幅	mm	493	602	740	806	815
W2 掴幅	mm	269	330	415	450	459
T 爪幅	mm	65	75	90	90	100
L フォーク長	mm	900	1,020	1,260	1,190	1,230
O 最大開口幅	mm	1,665	2,080	2,300	2,350	2,430
F フロント長	mm	570	690	775	750	780
BKP ブラケットピッチ	mm	322	432	520	548	602

※仕様・デザイン等は予告なく変更することがあります。
※パワーショベルとアタッチメントの接続ホースはオプションとなります。



IIDA
株式会社 飯田鉄工
本社／工場　〒781-0270 高知市長浜3111-2　TEL(088)842-2496㈹　FAX(088)842-2498
URL　https://kk-iida.com

2022.09